

瞳が緑に染まる、ぎふ。



インターネットでの情報提供	
提供予定日	平成22年4月21日



平成22年4月20日 県政記者クラブ配布資料		
担当課	担当者	電話番号
総合企画部研究開発課	研究開発担当 郷泰彦	県庁内線2485

地域産学官共同研究拠点「ぎふイノベーションセンター（仮称）」に関する 県、岐阜大学、川崎重工業の三者協定締結式を行います（取材依頼）

岐阜県と国立大学法人岐阜大学(学長 森 秀樹、岐阜市)、川崎重工業株式会社 航空宇宙カンパニー(プレジデント 村山 滋、各務原市)は、平成 23 年度の運用開始に向けて岐阜県機械材料研究所内(関市)に整備を進める地域産学官共同研究拠点「ぎふイノベーションセンター(仮称)」について、産学官それぞれの中核を担う三者が主体的な役割を果たす決意を表明し、他の大学や産業界の積極的な参加を得る契機とするため、基本協定の締結式を行うこととなりましたので、お知らせします。

記

1 協定締結式の概要

- (1) 日時 平成 22 年 4 月 27 日(火)16:20 ~ 16:50
- (2) 場所 岐阜県庁 4 階 特別会議室
- (3) 出席者 古田 肇 岐阜県知事
森 秀樹(もり ひでき) 国立大学法人岐阜大学 学長
村山 滋(むらやま しげる) 川崎重工業(株) 航空宇宙カンパニープレジデント
- (4) 内容
『「ぎふイノベーションセンター(仮称)」に関する協定書』署名・交換、写真撮影、挨拶
「ぎふイノベーションセンター(仮称)」概要及び取組方針の説明
質疑応答

基本協定合意事項

地域企業の「航空機・輸送機器用軽量強化部材」、「医療機器」、「環境関連」、「機械金属」等の成長分野への展開を図り、産業構造の多様化・高度化を目指す地域産学官共同研究拠点「ぎふイノベーションセンター(仮称)」の重要性を認識し、各者が主体として、以下の役割を果たす。

岐阜県は、本拠点を岐阜県機械材料研究所内に設置するとともに、運用にあたり施設および整備機器の維持管理を行い、大学や地域企業等による本拠点の利用を支援する。

岐阜大学は、航空機・輸送機器用軽量強化部材の材料加工技術分野の人材を強化するとともに、共同研究、人材育成、産学官連携推進等で積極的な支援を行う。

川崎重工業(株)は、航空機・輸送機器用軽量強化部材の新材料開発や加工技術などの地域普及ならびに人材育成を図るとともに、共同研究、人材育成等で積極的な支援を行う。

地域産学官共同研究拠点「ぎふイノベーションセンター（仮称）」について

1. 設置目的

航空機・自動車向け軽量強化部材(CFRP:炭素繊維複合材)や環境調和型製品、高度医療機器、機械金属を主な研究分野に、共同研究や人材育成、機器利用などを通じ、企業の優れたモノづくり技術やノウハウを成長分野へ展開し、産業構造の多様化・高度化を目指す。

2. 設置場所

岐阜県機械材料研究所内(関市小瀬 1288)

3. 主な活動

共同研究

航空機・自動車向け軽量強化部材、環境調和型製品、高度医療機器など、成長分野に関する研究開発

人材育成

航空機部材研究会など人材育成事業の実施、団体・研究所・企業等による研修・講演会等の開催

共同機器利用

加工、物性評価、試験のための最先端設備(40機)の共同研究や企業、研究者等への開放

産学官連携促進

共同研究の企画立案、企業ニーズ分析とシーズとのマッチング強化

理解増進

研究成果の展示など、モノづくりの関心を引き出す活動の展開

4. 整備費

国費(JST補助金) 16.8億円(設備費12.6億円、工事費4.2億円)

県費 2.2億円(本館、実験研修棟改修、什器整備など)

5. 事業参画者

【大学等】岐阜大学、名古屋工業大学、大同大学、岐阜工業高等専門学校、県研究機関 等

【産業界】航空機関連企業、自動車関連企業、医療機器関連企業 等

【団体】岐阜県工業会、岐阜県経済同友会、岐阜県機械金属協会 等